

# みさと 福祉だより

第28号

平成23年

8月11日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会  
☎0187-85-2294 ☎0187-85-2291  
印刷・株式会社アイ・クリエイト



## 岩手県大船渡市で復興支援

東日本大震災の被災地である大船渡市への派遣は、県内の各市町村社会福祉協議会の持ち回りで現在も引き続き行っており、美郷町社協からも第4班（7月24日～7月29日）を派遣しました。  
復興までは長く大変な道のりですが、一歩ずつ着実に前進しています。

※「この広報は赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。」

# サマースクールで工作・勉強会・マジック教室



宿題で分からないところは先生がやさしく教えてくれます



ハンドパワー(?)を使って紙コップの中を透視します!

7月25〜28日にわたって空き店舗「よつて」(仙南)と「まめだ屋」(六郷)でサマースクールを開催し、4日間の延べ参加人数は148人でした。これは、子どもたちが空き店舗へ集まり、一緒に勉強したり、工作を作ったり、ゲームをしたり、楽しい時間をすごしてもらうことで夏休みの宿題と思いつくりのお手伝いをするものです。町内の小学生を対象に平成20年度から開始し、毎年開催しています。

1日目は夏休みの工作を作りました。この日作ったのは手作りランプでしたが、カッターを使ったことのない児童も多く、安全な使い方の指導をしながら作業しました。2日目からは勉強会とマジック教室を開きました。加藤勇孝さん(新町)、祖傳晴悦さん(古町)、杉田佳介さん(仙南東小学校教諭)、森元憲美さん(塚)から勉強会で協力をいただき、加藤さんからはマジック教室の指導もしてもらいました。



このサマースクールは、空き店舗活用事業の一環として行われているもので、工作の材料や児童へのお菓子、飲み物代などに社協会費と赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



杉田先生もマジックに挑戦!! ...失敗?もう1回?



加藤先生によるトランプマジック 子どもたちは勉強より熱心!?

## 新評議員紹介

これまで評議員として尽力された大久保一男さん(本館)が理事に選任されたことにより欠員となっていた評議員が、7月25日の理事会において、伊藤由美子さん(施設 つばき苑)が選任されました。任期は平成24年9月30日までとなります。

評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、社協の趣旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て会長が委嘱します。

評議員会は、予算・決算の議決や理事・監事の選任など、重要な事項について審議をする社協の議決機関として、また、案件によっては諮問機関として、年3回、5回開催されます。



# ★第8回美郷町社会福祉大会を開催します★

『安全な地域 <sup>まち</sup> 美郷をめざして』をテーマに、次のとおり第8回美郷町社会福祉大会を開催します。

今年度は仙南中学校、千畑中学校による福祉事例の発表、大船渡市災害ボランティア活動報告、アトラクションとして歌と踊りを予定しています。

なお、各地域から会場まで無料送迎バスを運行しますのでぜひご利用ください。

|   |      |                |                     |
|---|------|----------------|---------------------|
|  | 開催日  | 平成23年9月1日(木)   |                     |
|   | 開催場所 | 美郷町公民館(旧仙南公民館) |                     |
|   | 開催内容 | 13:30~         | 開会セレモニー(サンワーク六郷合唱)  |
|   |      | 13:45~         | 式典                  |
|   |      | 14:45~         | 大船渡市災害ボランティア活動報告    |
|   |      | 15:00~         | 福祉事例発表(仙南中学校、千畑中学校) |
|   |      | 15:30~         | アトラクション(歌と踊り)       |
| 16:15   | 閉会   |                |                     |

おたのしみコーナー

★「サンワーク六郷」人気商品出張販売 午後1時より  
★町内小・中学校、高等学校福祉教育写真展



※参加・乗車希望の方は8月26日まで貴地域福祉委員にご連絡下さい。

## 平成23年度社協会費納入額 (7月31日現在)

- ◎一般会費： 5,510,000円
- ◎特別会費： 377,000円
- ◎団体・法人会費： 115,500円

合計： 6,002,500円

※団体・法人会費は随時ご協力いただいています。

## 社協会費実績中間報告

7月より、各地区の福祉委員を通じて集めていただきました社協会費について報告します。

皆さまからの会費は、子どもからお年寄りまで「誰もが安心して暮らしていける地域づくり」を進めてい

くための貴重な財源として、大切に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



### 会費をいただいた

### 団体・法人様

※敬称略 五十音順  
(7月31日現在)

- ・ はりま建設(株)
- ・ 美郷町遺族会
- ・ 美郷町くるみの会
- ・ 美郷町身体障害者協会
- ・ 美郷町青少年育成町民会議
- ・ 美郷町千畑土地改良区
- ・ 美郷町手をつなぐ育成会
- ・ 美郷町望の会
- ・ 美郷町奉友会
- ・ 美郷町
- ・ ボランティア連絡協議会
- ・ 美郷町民生児童委員協議会
- ・ 美郷町老人クラブ連合会

## 美郷町介護事業所 介護講習会を開催

～職員を対象に職場内研修～

美郷町介護事業所では、年間を通して職員のレベルアップを図るため、外部研修の他、職場内研修も実施しています。今年度1回目の職場内研修は、7月2日（土）みさと福祉センターにおいて「介護講習会」が開催され、主に尿モレを防ぐ紙おむつの当て方の4つのポイントを学びました。普段、訪問介護事業の身体介護の1つとして紙おむつ交換を行っていますが、今まで気がつかなかった方法等ヒントになることがあった講習会でした。

現在の介護サービスの現場では、目まぐるしく変わるルールに適応しながらサービスの質を低下させることのないよう努めなければならないところですが、当事業所では、できるだけ全員が研修に参加して直接知識や情報に触れられる機会を得られるようにしています。

今後は、感染症予防等継続研修を実施しながら、研修の成果や効果を日々の実践の中で活用して行きたいと思います。

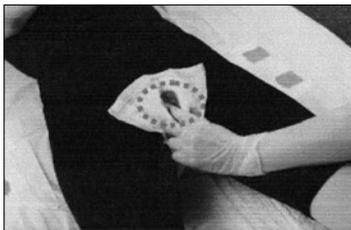
ここで、介護講習会で学んだ「紙おむつの4つのポイント」をご紹介します。尿取りパッド等の重ね使用をしている方はいませんか？



講習会の一コマ

### ★ 紙おむつのあて方 4つのポイント ★

★ポイント1 尿取りパッドの先端をつまんで当てる



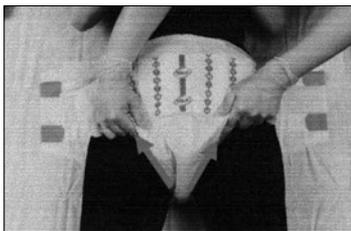
尿取りパッドは尿道口に当たる先端部分をつまんでW字型に折り、尿が流れる溝を作って当てる。

★ポイント2 吸収体と尿道口を密着させる



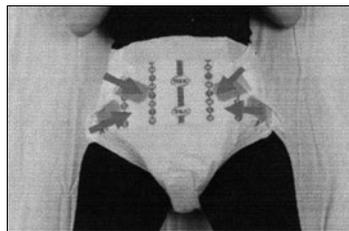
吸収体と尿道口に隙間が出来ていると、モレやすくなるので、吸収体の部分をしっかりと尿道口に密着させる。

★ポイント3 そけい線の内側にフィットさせるように当てる



そけい線とは、足の付け根のライン。そけい線の内側に紙おむつを当てることで、ズレによるモレを防ぐ。

★ポイント4 テープをクロスに止める



最後にテープを止める際、下のテープは上側へ。上のテープは腰骨に引っ掛けるように下側へ向けて止め、モレの原因となる隙間を防ぐ。

排泄ケアにおける  
スキンケアで忘れては  
いけないポイント

- ◆ パッドを重ねて使用すると・・・。
- ・ 厚みが発生し患者への負担が増します。
- ・ 隙間が出来やすくなり、モレ発生の原因になります。
- ・ スキントラブルの原因となり、カブレや褥瘡(じょくそう)につながる恐れがあります。

- ①利用者の状況に合わせ、適切な用品の選定を行う。
- ②立体ギャザーをしっかりと立て、フィットさせる。
- ③パッドの重ね使用をしない。



## 共同募金配分金から8団体と10校へ助成

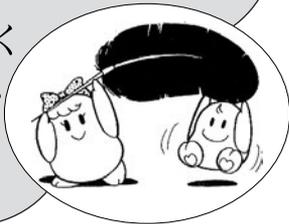
昨年、皆さまからいただいた赤い羽根共同募金は今年度配分され、その中から団体助成事業（8団体）と福祉教育活動助成事業（10校）として助成金を交付しました。（合計1,140,000円）

- 美郷町老人クラブ連合会
- 美郷町くるみの会
- 美郷町望の会
- 美郷町身体障害者協会
- 美郷町遺族会
- 美郷町青少年育成町民会議
- 美郷町手をつなぐ育成会
- 美郷町ボランティア連絡協議会
- 六郷高等学校
- 千屋小学校
- 千畑南小学校
- 六郷小学校
- 仙南東小学校
- 仙南西小学校
- 金沢小学校
- 千畑中学校
- 六郷中学校
- 仙南中学校



今年目標額は  
6,866,000円です

※戸別募金では一戸あたり1,000円を目安に運動を展開しますので、ご協力よろしくお願ひします。



『地域の福祉、みんなで参加』をスローガンに、今年も10月1日から共同募金運動がスタートします。美郷町では町民の皆さまの温かいご支援とご協力により、毎年目標を上回る実績を積み重ねていることに厚く御礼申し上げます。赤い羽根共同募金運動は「じぶんの町を良くするしくみ」として、集まったお金の約8割が美郷町の地域福祉・在宅福祉を中心とした福祉向上のために役立てられます。

**赤い羽根共同募金運動が  
スタートします**

## 歳末チャリティー バザー用品供出のお願い



毎年、歳末たすけあい運動の一環として開催している歳末チャリティーバザーを今年も12月4日（日）、保健センター（六郷）で開催する予定です。

供出品の取りまとめなど、詳細につきましては秋頃に再度チラシを通じてお知らせしますが、ご家庭で眠っている品で交換価値のあるものがございましたらぜひご寄贈をお願いします。

共同募金は、募金運動を開始する前に翌年の事業計画を立て、目標額を決定するという計画募金です。こちらでお示しする目安額は、あくまでもその目標を達成するための目安であって、強制的な割り当てではないことをご理解願ひします。

**目安額は強制的な割り当て  
ではありません**

美郷老連だより②

# 高齢者ペタンク大会で仙南Cチーム入賞



〈三位入賞の仙南Cチーム〉

(後列左から) 梅山アイさん、佐藤清蔵さん、大坂久一郎さん  
(前列左から) 一星セツ子さん、梅山敏夫さん

## ペタンクとは?

目標球に金属製のボールを投げ合つて、相手のボールより近づけることで得点を競うという球技。世界55カ国以上で競技が行われており、日本では40万人以上がプレーしている。ルールが複雑でなく誰でもすぐに競技を始められ、子供から高齢者まで対等に競技を行うことができるので世代間交流にも向いている。意外性と奥深さもあり、カーリングのルールに共通点が多いことも特徴。



ペタンク大会の様子

第17回秋田県高齢者ペタンク親睦交流大会が平成23年7月8日にあきたスカイドームで行われました。この大会は、老人クラブ会員が軽スポーツを通じての交流を図り、仲間づくりの輪を広げるとともに地域の高齢者とのふれあいの機会を育むことを目的に毎年開催されています。全県で54チーム188名(男109名、女79名)の参加で、美郷町老連では7チーム(仙南3チーム、千畑3チーム、六郷1チーム)参加し、仙南Cチームが第三位に入賞しました。今後は9月8日に秋田市立体育館で開催される第24回秋田県高齢者八人制バレーボール親睦交流大会に、美郷町老連からは7チームの参加を予定しています。

## 生活福祉資金(生活復興資金)のご案内

秋田県社会福祉協議会では東日本大震災等で被災された世帯に対して、当面の生活に必要な資金を貸付し、生活の復興を支援します。

| 資金の種類   | 一時生活支援費                             | 生活再建費                 | 住宅補修費      |
|---------|-------------------------------------|-----------------------|------------|
| 使 途 内 容 | 生活の復興に必要な当面の生活費                     | 住居の移転費、家具什器等の購入に必要な経費 | 住宅補修に必要な費用 |
| 貸 付 金 額 | 単身世帯…月 15 万円以内<br>2人以上の世帯…月 20 万円以内 | 80 万円以内               | 250 万円以内   |
| 利 子     | 無利子(ただし、連帯保証人を立てられない場合は年 1.5%)      |                       |            |
| 貸 付 対 象 | 東日本大震災により被災した世帯で低所得世帯               |                       |            |

詳しい貸付内容については、美郷町社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。電話 85-2294 総務班

## 事業所・各種団体の皆さんへ

- ちょっと人手が足りないとき
- 新たに人を雇うほどでもない仕事に



こんな時は経験豊富なセンター会員にお任せください!

■お問い合わせは  
美郷町シルバー人材センターへ  
【電話 0187-84-0307】

グループホーム  
**やすらぎの家**

認知症なんでも相談所

介護付有料老人ホーム  
**そよかせ**

TEL.0187-84-1750  
美郷町畑屋字狐塚213-1

**若竹 TEL.0187-84-2887**

# 六郷高校福祉科通信

暑中お見舞い申し上げます。  
 焼けつくような日差しの毎日ですが、今年の夏はことのほか暑さが厳しいようです。六郷高校は七月二十二日(金)から夏休みに入りましたが、補習や部活動、三年生は就職試験の準備のため、多くの生徒が登校しています。教室はうだるような暑さですが、首にタオルを巻きながらもみんな真剣に取り組んでいます。

## 【福祉科二年生施設実習開始】

二年生は、介護福祉士の定義規定の見直しのため学習時間と専門科目の内容がこれまでより難しくなりました。内容が深まるにつれ、介護職に携わることへの緊張と責任を感じています。

### 集中実習

八月一日(月)～五日(金)

### 分散実習

十月十二日(水)～十二月二十二日(木)

※ 行事を除く水・木曜日

### 実習施設

- ◇ ロートピア緑泉 ◇ ロートピア仙南
- ◇ 杏授苑 ◇ 真昼荘 ◇ 真森苑 ◇ 真木苑
- ◇ こもれびの杜 ◇ 桜寿苑 ◇ すこやか横手
- ◇ ビハーラ横手 ◇ やすらぎの苑
- ◇ かくのたて桜苑 ◇ テンダーヒルズ
- ◇ すこやか森の家 (十四施設)

### 同行訪問実習

十一月

### デイサービス実習

十二月



二年生は初めての施設実習に向けて、介護技術の練習を何度も行いました。最初は男女ともに恥ずかしくていましたが、実習日が近づくと、お互いに声を掛け合い確認しながら繰り返したり、真剣さが増してきたように思えます。介護技術はもちろんです。「コミュニケーション」の大切さも実感しています。



三年生は、七月二十五日から三十日まで集中実習を行っています。今回は、介護過程を主に実習させていただいていますが、難しくてもみんなが苦勞しています。介護福祉士国家試験の申し込みも迫り、試験に向けて本格的に頑張らないといけないという気持ちで引き締まってきました。施設実習も九月末で終わります。最後まで一生懸命にやり遂げたいと思います。

## 【施設実習に向けて福祉科二年生】

◇ 集中実習まであと一週間です。実習の説明を受ける毎に不安が募ります。私は実習で三つのことを頑張りたいと思います。一つは、明るく元気に笑顔であいさつすることです。二つ目は、真剣に話を聞く態度です。そして、最後は忘れ物をせず何事にも真剣に取り組むことです。この三つを忘れずに一生懸命頑張ります。(高橋未来)

◇ 実習を考えると気になってとても不安になります。まずは落ち着くことが重要だと思います。落ち着いてやらないと、利用者さんに対して危険行為につながってしまいます。実習生であっても許されたいと思います。そのためにも、落ち着いて行動したいと思います。さらに、気持ちよいあいさつを心掛け、自分で出来ることを見つけて積極的に取り組んでいきたいです。(茂木千春)

◇ 集中実習が始まるので緊張感が増してきました。これまで授業にしっかりと取り組んできましたが、いざ実習となると自信がなく不安でいっぱいです。これまで学んだことを振り返り、利用者さんとコミュニケーションを取りながらしっかりと実習に臨みたいと思います。(佐々木優介)

◇ 八月から集中実習が始まります。学校で学んだ実習を活かして頑張りたいと思います。私の実習の目標は、人の話をよく聞き、話の内容をしっかりと理解することです。普段しているような態度は施設では通用しないので、真剣に取り組みたいと思います。(佐藤 雄)

# 善意

(平成23年6月1日)  
7月31日受付分 ※受付順

## 物品寄付

佐野 キツカワ宅配サービス様(乳製品)  
馬町 鈴木貴智子様(消毒液)  
匿名 様(郵便はがき100枚)

## 一般寄付

さなぶり実行委員会様

## 香典返し

|      |        |
|------|--------|
| 本堂西部 | 進藤 龍正様 |
| 天神堂  | 鈴木 孝治様 |
| 大柳   | 高橋 聡様  |
| 佐野   | 大坂善太郎様 |
| 羽貴谷地 | 佐々木甚作様 |
| 安城寺下 | 鈴木 康博様 |
| 大町   | 杉本 幸雄様 |
| 米ノ口  | 加藤 政幸様 |
| 小荒川  | 秋山 悦子様 |

## 震災義援金

さなぶり実行委員会様  
扇龍会様

※このほか、匿名での一般寄付もいただいています。

以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。

なお、震災義援金につきましては、秋田県共同募金会を通じて被災地の復興に役立てられます。

# 毎月乳製品をいただきます

キツカワ宅配サービス(佐野、吉川良治様)のご厚意により、毎月ヨーグルト等の乳製品をご寄付いただいています。



いただいた乳製品は、美郷町社協で行っている配食サービス(単身老人や高齢者世帯を対象とした手作り弁当配達サービス)の弁当と一緒に配達されます。利用者からも大変喜ばれています。心よりお礼申し上げます。

寄付をしていただいた方へ  
忌明け・快気祝い等は  
はがきを無料で作成します。

# ♡♡♡ たくさんの震災義援金ありがとうございます ♡♡♡

3月11日東日本大震災が発生したことを受け、被災者の方々の救助の一助とするため、「全国災害たすけあい」として美郷町共同募金会でも秋田県共同募金会と連携しながら9月30日まで義援金の受け付けをしています。

美郷町共同募金会へ寄せられた義援金は277,869円(7月末現在)になり、秋田県共同募金会を通じて被災地の復興に役立てられます。被災された方々の復興を願い、救助の一助とするため、今後ご協力よろしくお願いします。



## 編集後記

電力不足による節電が取りざたされる中、6月からすでに30℃を超える暑さ。社協事務所では扇風機を7台購入し、極力エアコンの運転時間を短縮したり設定温度を高めにしたりして節電に努めています。普段から当たり前のように使っていた電気のありがたみ...震災による停電や電力不足によってそれを痛感した方も多いでしょう。電気のみなならず、ガス、水道などのライフラインが整備されていく当たり前の時代。そんな当たり前に『有る』ことが『難しい』ものだということに気付いたとき、『有り難い(ありがたい)』と感じるのかもしれない。

H・D

みさと福祉だよりへ  
広告を掲載  
しませんか。

詳細は下記まで  
お問合せください。

# みさと福祉センター

〒019-1541  
秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会 TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291  
senfuku@obako.or.jp

美郷町介護事業所 TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680  
misato-kaigo@atlas.plala.or.jp